

議会運営委員会記録

招集年月日	令和 7 年 9 月 10 日 (水)							
招集場所	日高市役所 第2委員会室							
開閉の日時	開会 9月 10 日 午後 3 時 6 分							
	閉会 9月 10 日 午後 3 時 26 分							
出席委員	委員長	和田 貴弘	副委員長	大澤 博行				
	委員	新井 均	委員	鈴木 健夫				
	委員	山田 一繁	委員	森崎 成喜				
	議長	金子 博	副議長	加藤 大輔				
欠席委員	なし							
説明のため出席した者の職氏名	議員	城所 美奈子						
書記	事務局長	滝沢 淳	次長	鈴木 克明				
	主幹	金子 砂知子	主任	木村 郁哉				
事 件	・城所議員の一般質問の内容について							
調査の経過								
(別紙のとおり)								

調査の経過

<開会> 午後3時6分

・和田委員長 ただいまの出席委員は、全員であります。これより議会運営委員会を開会いたします。

<城所議員の一般質問の内容について>

・和田委員長 協議事項です。先ほど城所議員の一般質問におきまして、質問の内容について、疑義が伴いましたので、この議会運営委員会を開催いたしました。

つきましては、城所議員に説明をいただくことによろしいでしょうか。

(異議なし)

・和田委員長 それでは城所議員の出席を求めます。

(城所議員出席)

城所議員にただいまのところの説明を求めます。

・城所議員 お言葉ですが、何をどう指摘されているのか分からぬのでご説明のしようがありません。

・和田委員長 先ほど休憩中にもお話をしましたが、資料の投影のところで、資料1、資料2と、その辺のくだりの説明がありましたが、9月2日の議会運営委員会で、資料の投影について、委員会でお諮りして許可をしたところですが、この資料2の増加死亡数のところで、委員会では、ワクチン接種と死亡者数との因果関係は無いというお話をされていました。ただいまの一連の説明の中で、そう捉えてしまうような質問が見て取れましたので、それであえて止めたところです。

・城所議員 ですので、どの部分がどう不適切だったかお教え願えますか。

・加藤副議長 最初に、先日、この投影資料大丈夫ですかっていう話で、1回確認をさせていただいて、これは数字ですと、例えば増加死亡数って表に書いてありますけど、発言の中でも増加死亡数って言われてると思うんですけど、増加死亡数って何ですかと、これ勘違いされませんか、客觀性が担保されるんですかっていうようなお話を確認させていただいたと思います。その上で城所議員から当日の説明も聞かないのに分からないですよねと、当日の説明を聞いていただければ分かりますという確認がまず1点あったと。それから、これはワクチン接種と死亡数を関係付ける根拠になるものではありませんということで、ご発言があった。それを受けて私達は、その数値としてお示しするということで、当日話を聞けばわかるんだなという理解で、それ以上駄目という根拠もないで、投影は許可ということでこの間、議会運営委員会をやりました。その上で先ほど話を聞いたときに、死亡数と接種数の関係とか、その数字の話を話の流れで因果関係といったような気もするんですけど、って話を聞いていくと、あれやっぱりこれ、いや関係とは言ってます。因果と言ったかどうかごめんなさい。そこは聞き漏れていますけど、関係とはおっしゃった。死亡数とワクチン接種の関係とおっしゃった。その上でこの増加死亡数ですってことでお話があったんで、そうするとワクチン接種によって死亡しているという根拠になってしまってませんか、という確認です。

・城所議員 今の加藤委員のご指摘で、増加死亡数についてという認識がなかったのでそれについての説明がないと理解ができないというふうにおっしゃいましたが、文言の説明は人によって違います。基本的に私はロットという言葉もご存知ない方のためにロットの説明も入れようと思いましたが、そういう類の言葉の一つであるに過ぎないと思っています。なので増加死亡数について、もう2021年から増加している、その増加をしている死亡数という意味合いというのは見て取れると思います。それから、

根拠ではない、要はワクチン接種と死亡の因果関係、それを裏付ける根拠となるグラフではないっていうふうにおっしゃいましたけど、私は市が持っている情報を提示してそれをただ可視化してグラフにしただけなので、市がお持ちの情報を提示して、これにはある傾向があるというふうに伝えたに過ぎず、それをどう捉えるかはその人次第ですし、それを伝えたにすぎなくて、ワクチンで亡くなったに違いないとは一言も言っていません。なので話の流れで因果関係という言葉が出てきたというふうにおっしゃいますが、それは妄想じゃないですか。

- 加藤副議長 具体的に何でおっしゃったのかちょっと確認させていただいてもよろしいですか。
- 城所議員 ちょっとよろしいですか。これ1人の一般質問の検閲じゃないですか。どうですか。
- 和田委員長 検閲ってことはないですよ。単に先だってこの場でお聞きしたことに対する疑義が出たのでお聞きしたいということと、皆さんにお諮りするところです。
- 城所議員 諮られる根拠が曖昧すぎます。増加死亡数についての文言について疑問を呈された、因果関係の根拠を示すものではないと言ったのに因果関係と裏付けている。それから、話の流れで関係性を因果関係と言ったというふうに聞こえたということです私は今諮られているんですよ。これは民主主義に反すると私は思います。
- 加藤副議長 1点だけよろしいですか。因果って聞こえたか、そこは明確じゃないですか、関係と聞こえたのは明確です。
- 城所議員 それは私の通告書をご覧いただければよろしいんじゃないですか。ここにワクチン接種と市内死亡率増加との関連調査と書かれています。これ通告で通ってるんですよ。なので、これがOKで、なぜ今日の私の一般質問は駄目だったのかお示しください。
- 加藤副議長 これは投影の話とセットになってるんで、投影をやりましょうという話になった時に、投影の我々のルールの中に客觀性を担保しましようねって誤解を与えるようなものは出さない、自己責任で出すっていうような話であって、それでそういうものが出来ないかどうかを議会運営委員会にかけて皆さんに見てもらって、これは客觀性が担保されてるねってものを許可しましょうということをやってきた。別にそれは城所議員に対しだけやってるわけじゃなくて他の議員に対してもやっていて、以前も取り下げていただいたりということもあるし、修正していただいたこともあるしっていうことでやってきました。その上でこれ誤解を受けませんかっていうことで先日確認をしたと。その上で当日聞いていただければ分かるというようなお話だったので、ではそういうことであれば問題ないでしょう、許可しましょうと。もう1個確認されたことは、これはワクチン接種と死亡の因果関係の根拠にはならないんですよねって委員の方から確認があって、そうですっていうようなお話がありましたよね。これは事実だと思います。その上で、今日聞いたときに、あれってこの話、この間聞いていた話と今日の話が全く違うように聞こえますよと。そうすると、この間我々、これは客觀的なものだというふうにして、これは許可しましょうということで投影資料を許可したのに実際は違うってなっちゃうと、何を根拠に我々通したのってことにもなりますよね。先日、これは根拠ではないと单なる数値ですっていう話でそれは中身を聞いていただけばちゃんとそのようには分からなくなるないように説明をするというようなお話だったので、そのように聞いていたと。ただ実際はそうではなく、関係があるようにものすごく聞こえますと。

◦城所議員 私は、日高市がお持ちの数字をグラフにしたにすぎません。以上です。

◦大澤委員 加藤副議長がおっしゃっているのは、死亡とワクチン接種の事実関係について、城所議員が言ったところだと思うんですね。やっぱり、前回の議運の時から

みんなも気になってたのがこの表のタイトルが「増加死亡数」じゃなくてその後の括弧書きの「最終ワクチン接種後、経過日数ごとの接種回数別死亡数推移」これだけだったら、別にそんな問題にならなかつたのかなと思うんですけども、やっぱりさつき和田委員長が止めたみたいに、どうしても、死亡と因果関係を結びつけちゃうような、そんなイメージが強いから、お止めになったと思うんですけど、この投影資料を。ここで揉んだときに、城所議員が全然増加の死亡の関係とワクチンの関係とは関係ないですよっておっしゃった。それがあったからみんな認めましょうってなったんで、そこに問題があるんじゃない。

・城所議員 何か今のご意見に対してですが、グラフのそもそもそのタイトルがこれだったら良かったっていうのは今議論に値しませんし、それと今最後に何かご意見としてあったのは基本的に因果関係があるものではないと私が説明をしたので、資料の投影を許可したということなのに、それを示唆するようなことを私が一般質問の中で伝えているということをおっしゃっていましたが、私は一言も言っていないですし、これはもう数字がグラフ化された時点で可視化できるものなので、どう捉えようと、事実しかないんですね。なので、私が工作したり捏造したりしたら分かります。ただ、日高市のお持ちのデータを何度も再三申し上げますが、データをそのままグラフにしたので、それを見たら、基本的にこれ接種後に亡くなられてる方がいらっしゃるなですとか、2021年から急に上がっているなですとか、もうそれは私が説明をするまでもない事実なんです。それをどうのこうのっていうのは、もうちょっと論点がずれています。私は、これをワクチンのせいだからどうのこうのって言いましたか。ワクチン接種したせいだから、問題ですというような言い方しましたか。接種を勧奨していた日高市、接種を慎重になるべきと言った東松山市では、その伸び率に顕著な差が見られます。見た通りをお伝えしました。何が問題なんですか。

・加藤副議長 そこまでおっしゃられるのであれば、これに限った話じゃないんですけど、誤解を受けないような形でやらなきゃいけないってこのように思ってるわけです。で、客觀性を担保とかなきゃいけないというところで、それでどう思うかは自由だというようなご発言もありましたけど、ここは我々みたいに心配だと、あれそういうことなのって思う人もいるということなので、その辺はご発言気をつけていると本人そういうようなお話だったので誤解のないように話していただくしかないのかなと。このように思います。それとは別に、これはその後の議会運営委員会でも何回か話が出ていますけど、投影資料については、今回の件以外にも、疑義があったものがあって取り下げがあったり等々あったので、一度改めて投影のやり方については再検討しようということになっているので、今回のことも踏まえてそれはまた別途の機会に検討していかなければというふうに思います、いかがでしょうか。

・城所議員 せっかく出席させていただいているので一言申し上げます。議員の一般質問で使用する資料というのは議員の裁量で出すべきだと思っています。一般質問の内容も、皆さんのが関与するものではなくて、委員一人一人の権利です。資料は、より分かりやすくするためにものであって、そんな目クジラを立ててどこが悪いとかっていうものではなくて、より市民に分かりやすくするものなので、検閲行為だと私は以前から思っているのですが、議員の裁量に任せるべき案件だと私は思います。

・加藤副議長 そういった意見もあると思うので、そういった意見も含めて、投影をどうするかについては意見交換していければなと思います。

・大澤委員 一言も、このグラフがまずいとか言った人いますか。誰もいないと思いますよ。それを私達は言ってないですよ。それだけはちょっとみんなの名譽もあるから。

・城所議員 それは私も皆さんその見解はお持ちであればそのグラフをどうとるかは人それぞれなので、そこに介入するのはやめていただきたいと思います。

・和田委員長 質問等も出尽くしたようなので城所議員については退席を願います。

(城所議員退席)

それでは委員の皆様にこの取り扱いについてご意見をお願いいたします。

・加藤副議長 先ほど申し上げましたけども、そこの点については注意されているっていうようなお話でしたので、そのまま進行でよろしいかと思いますけど、確認したということよろしいかと思いますけど。

・和田委員長 ないようでしたら、このまま進行ということでよろしいでしょうか。
(なし)

・和田委員長 ただですね、先ほど加藤副議長からもお話が出ましたが、今回一連の中で様々な議論もありましたが、この投影資料そのものについてのあり方ですかね、後日改めて協議するということではいかがでしょうか。

・山田委員 別の問題としてでしょ。これとは関係ない。

・和田委員長 そうですね。別のこととしてです。それでは今お話しました通り、城所議員の一般質問はこの後、再開ということで、お願ひします。またその他全体的な投影のあり方については後日また改めて協議をいたしたいと思います。

<その他>

・和田委員長 その他ですが、委員の皆さんから何かありますか。
(なし)

<閉会> 午後3時26分

・和田委員長 以上で本日の議会運営委員会を散会いたします。 ご苦労さまでした。

議会運営委員会

委員長 和田貴弘